

日本スキー学会 第25回大会 講演論文集

メインテーマ

スキーの指導方法論とその現場での活用について



主 催: 日本スキー学会
期 日: 2014年3月14日(土) ~ 17日(火)
会 場: ホテル安比グランド・安比高原スキー場

日本スキー学会 第25回大会

メインテーマ

スキーの指導方法論とその現場での活用について



主 催: 日本スキー学会

期 日: 2014年3月14日(土)～17日(火)

会 場: ホテル安比グランド・安比高原スキー場

日本スキー学会 第25回大会日程

第1日 3月14日(土)

16:30～	受付	
17:00～19:00	プレセミナー	会場:花輪

第2日 3月15日(日)

11:00～12:00	理事会	会場:本館二階茶室
12:15～	受付	
13:00～13:15	開会式	会場:竜ヶ森メイン
13:15～14:45	基調講演 一般公開(無料)	
15:00～17:00	シンポジウム 一般公開(無料)	
17:15～17:45	評議員会	会場:花輪
18:00～20:00	懇親会	会場:竜ヶ森サブ
20:15～21:45	フレンドシップサロン	会場:花輪

第3日 3月16日(月)

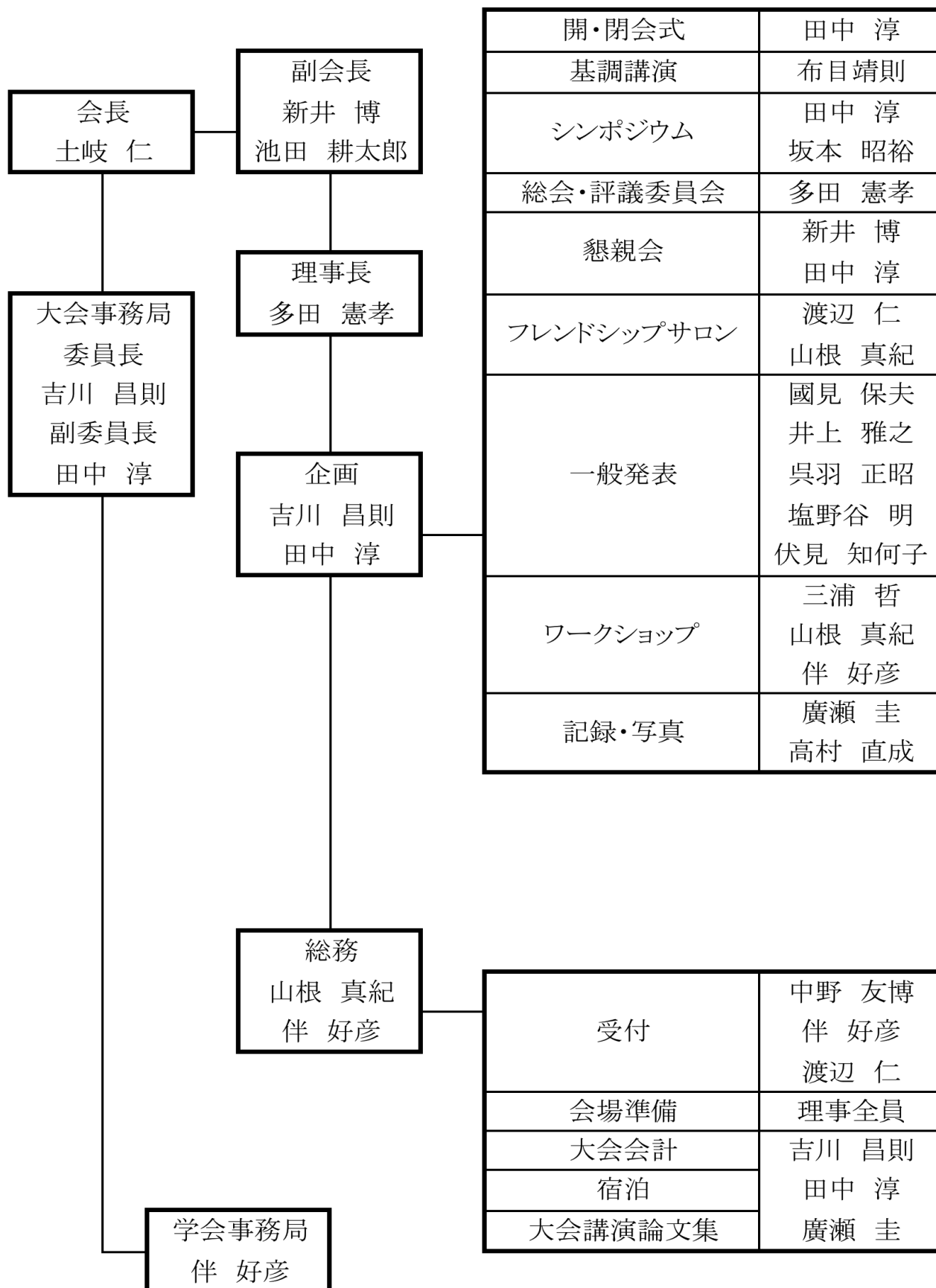
8:30～12:00	研究発表 I	会場:竜ヶ森メイン
13:30～15:30	ワークショップ	会場:安比高原スキー場ゲレンデ
17:00～17:45	総会	会場:竜ヶ森メイン
20:00～21:30	フレンドシップサロン	会場:花輪

第4日 3月17日(火)

9:00～12:00	研究発表 II	会場:竜ヶ森メイン
12:00～12:15	閉会式	
12:45～13:45	理事会	会場:竜ヶ森サブ



日本スキー学会 第25回大会 組織図



日本スキー学会第 25 回大会 ご案内

1. 主催: 日本スキー学会 <http://www.js3.jp>
2. 日程: 平成 27 年 3 月 14 日(土)～17 日(火)
3. 会場: ホテル安比グランド / 安比高原スキー場 <http://www.appi.co.jp>
※学会大会へはカジュアルな服装でおいでください。
4. 大会概要
メインテーマ: 『スキーの指導方法論とその現場での活用について』
5. 大会参加費: ①正会員 5,000 円 ②賛助会員 5,000 円 ③非会員(一般) 7,000 円
④学生会員 2,500 円 ⑤SIA 会員 5,000 円
※基調講演、シンポジウムは、一般公開(無料)
(ワークショップ参加者は別途リフト券代 2,000 円が必要になります)
6. 宿泊について(大会を円滑に運営するため、原則として宿泊は学会指定ホテルをご利用ください)
○宿泊先: ホテル安比グランド http://www.appi.co.jp/stay/hotel_appi_grand
○宿泊費:

宿泊タイプ		宿泊費(税、入湯税込み) ※は3/14(土)のみ
1 泊朝食付き	3-5 人相部屋	¥6,630 (※ ¥7,710)
	2 人部屋	¥7,710 (※ ¥8,790)
	1 人部屋	¥8,790 (※ ¥9,870)
1 泊2食付き	3-5 人相部屋	¥8,790 (※¥10,410)
	2 人部屋	¥9,870 (※¥11,490)
	1 人部屋	¥10,950 (※¥12,570)

○懇親会費: 3,000 円(ホテル安比グランド 2 食付き宿泊者の料金。

その他は 8,000 円。)

○昼食費: 1,200 円(16 日分のみ受け付けます。レストラン等の利用も可能です。)

7. 参加申し込み

別紙「参加申込書」に必要事項をご記入の上、メールまたは FAX にて大会事務局に申し込みください。なお、参加申込書(PDF 形式、Excel 形式)は、学会ホームページからダウンロードできます。なお、メールによるお申し込みの場合は、ダウンロードした申込書を添付してください。大会参加費は、参加申し込み締切日までに指定口座にお振込み下さい。

振込指定口座【銀行名】 青森銀行

【支店名】 間屋町支店

【口座種類】 普通

【口座番号】 3036528

【口座名】 日本スキー学会第 25 回大会事務局 実行委員長 吉川昌則

※振込手数料は、ご負担ください。

※SIA 会員で単位認定講習会として参加する方は、SIA 会員用参加申込書をご使用ください。

8. アクセス <http://www.appi.co.jp/access>

○車 東京・仙台方面から:東北自動車道松尾八幡平 IC より約 20 分

青森方面から:東北自動車道安代 IC より約 25 分

○電車 盛岡駅から有料シャトルバス(西口 26 番乗り場)で約 50 分

○飛行機 いわて花巻空港から有料シャトルバスで約 75 分(1 日 1 往復)

9. 大会事務局

〒030-0943 青森県青森市幸畑 2-3-1

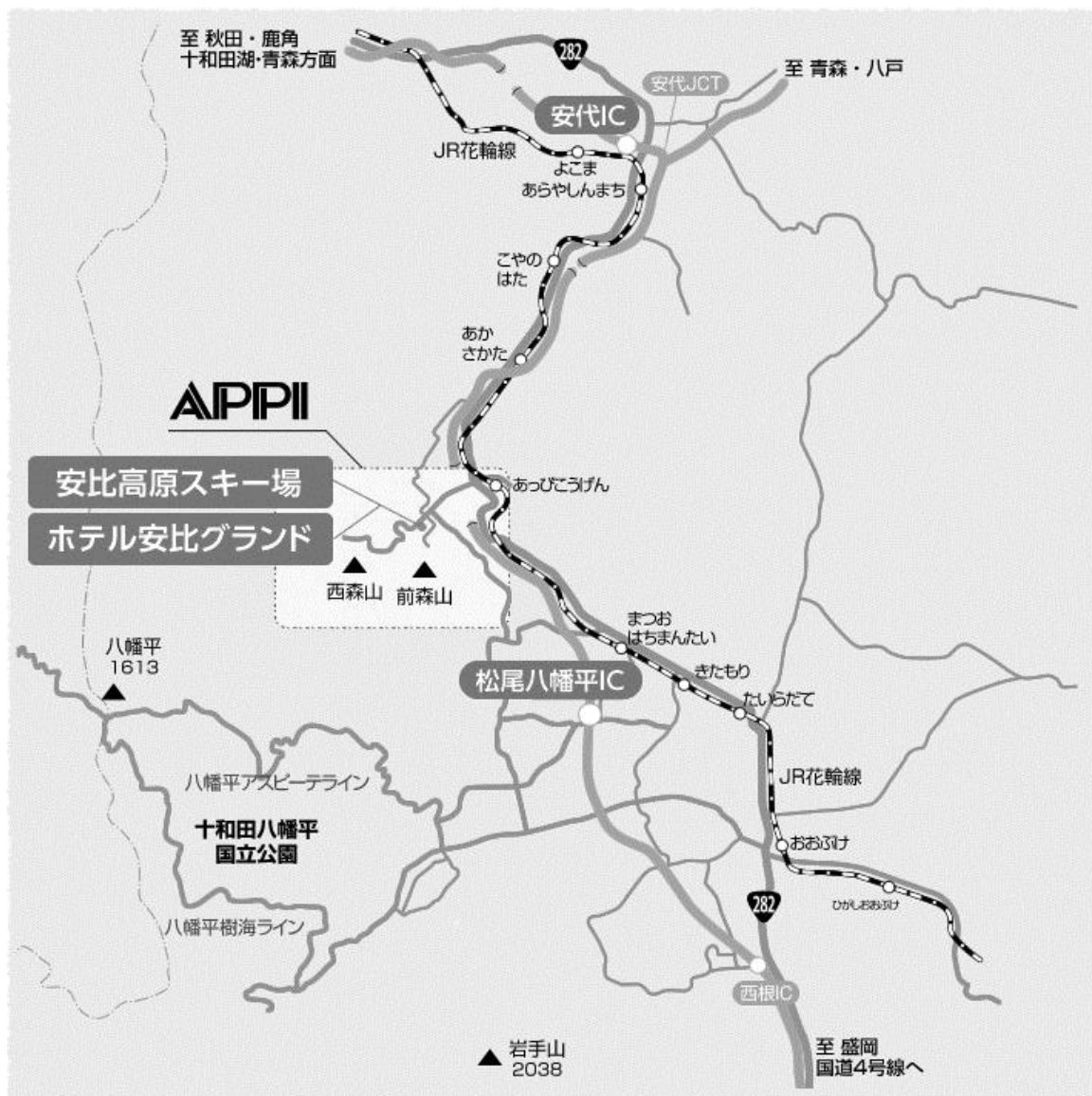
青森大学経営学部吉川研究室内吉川昌則(実行委員長)

TEL:017-738-2001(代)/ FAX:017-738-0143(代)/ E-mail:conference25th@js3.jp

10. その他

スキー用具、スノーボード用具をレンタルする方は、各自で手配をお願いいたします。受付にて特別割引券を配布しています。

リフト券は引換券を各自でチケット売り場、スキー場インフォメーションカウンター、またはホテル内サロモンステーションにお持ちください。



発表者の方へのご案内

1.発表時間

発表は全て口頭といたします。発表時間は一演題 12 分、質疑応答 3 分とします。なお、予鈴は以下のようです。

- 1 鈴…… 10 分 発表終了 2 分前
- 2 鈴…… 12 分、発表終了、質疑応答開始
- 3 鈴…… 15 分、質疑応答終了

2.使用機器

パソコンによる発表の方は、発表当日(朝8時から)またはそれ以前に、事前の試写等発表受付と準備を行ってください。事務局は、パソコン、プロジェクターを準備していますが、パソコンは各自の物をご使用ください。

パソコン以外の機器(VTR、OHP など)をご利用になる場合には、事前に事務局に連絡ください。

3.補足資料

発表の際に資料を配布される場合は、80 部を用意してください。また、各発表セッション前までに、発表受付に提出してください。

4.座長の依頼

座長は1セッションごとに交代します。「研究発表プログラム」にありますように、既に事務局で座長を指名させていただきます。ご協力よろしくお願いします。

5.スキー研究への投稿

スキー研究第 12 巻第 1 号への投稿にあたっては、後頁にある、「スキー研究」掲載規定 を遵守のうえご提出ください。



研究発表プログラム

●●●第3日 3月16日(月) 8:45～12:00 研究発表I●●●

セッション1【座長 高村 直成(中央大学)】

8:45～9:00	アルペンスキーFar East Cup 大回転競技におけるタイム分析 ○三浦哲(新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター) 山根真紀(至学館大学短期大学部) 吉田陽平(信州大学大学院) 堀田朋基(富山大学人間発達科学部) 結城匡啓(信州大学教育学部)
9:00～9:15	男子アルペンスキー選手の体力特性とFISポイントとの関連性について ○近藤雄一郎(北翔大学非常勤講師) 竹田唯史(北翔大学)
9:15～9:30	女子アルペンスキー選手の年間パワータイプの推移 ○星野宏司 角田和彦 佐々木敏 蓑内豊 武田秀勝(北星学園大学)
9:30～9:45	アルペンスキー技能の違いがGPS測位軌跡と心拍数応答に及ぼす影響 ○鈴木悠太 橋詰みどり(静岡大学大学院) 杉山康司(静岡大学) 石原美彦 辻川比呂斗 内藤久士(順天堂大学)

休憩(9:45～10:00)

セッション2【座長 多田 憲孝(大阪国際大学短期大学部)】

10:00～10:15	スノースポーツ用ウェアラブルモーションセンサシステムの開発とスノーボード・ターンの運動学的解析に関する研究 ○丹羽佳祐 近藤亜希子 齋藤亜由子 土岐仁(秋田大学) 伏見知何子(Area51s)
10:15～10:30	スノーボード用雪面反力計測システムを用いたターンの運動解析に関する研究 ○千葉遥 西川太朗 近藤亜希子 土岐仁(秋田大学) 伏見知何子(Area51s)
10:30～10:45	スノーボード用雪面反力計測システムを用いたオーリー動作における力計測・解析に関する研究 ○伏見知何子(Area51s) 近藤亜希子 千葉遥 廣瀬圭 土岐仁(秋田大学)

休憩(10:45～11:00)

発表セッション3 【座長 井上 雅之 (NTT 東日本札幌病院)】

11:00～11:15	フリースタイルスノーボーダーの傷害調査—トップレベルの傷害について— ○塚原悠介 (医療法人アレックス 上田整形外科クリニック) 中小路真 (医療法人アレックス 長野整形外科クリニック)
11:15～11:30	スキー正指導員に対するスキー傷害調査 ○田久保興徳 (生田病院 整形外科) 橋口淳一 (東近江市立能登川病院 整形外科) 喜多義邦 (敦賀市立看護大学看護学部) 藤田裕 (京都桂病院 整形外科) 片岡弘明 (滋賀県スキー連盟安全対策部) 西川淳一 (彦根中央病院 整形外科) 清水彰 (滋賀県立成人病センター) 木村隆 (栗津診療所)
11:30～11:45	中高年スキーヤーの骨密度及び平衡機能に関する調査 ○橋口淳一 (東近江市立能登川病院 整形外科) 田久保興徳 (生田病院 整形外科) 喜多義邦 (敦賀市立看護大学看護学部) 藤田裕 (京都桂病院 整形外科) 清水彰 (滋賀県立成人病センター) 木村隆 (栗津診療所) 片岡弘明 (滋賀県スキー連盟安全対策部) 西川淳一 (彦根中央病院 整形外科) 岩間一志 (東近江市立能登川病院 リハビリテーション科) 杉田杏紗美 (東近江市立能登川病院 リハビリテーション科)
11:45～12:00	民間医療ヘリを活用したスキーゲレンデと病院を直接結ぶ外傷救急搬送システム構築の試み ○田久保興徳 (医療法人社団美松会 生田病院 整形外科) 生田邦夫 (医療法人社団美松会 生田病院) 片岡弘明 (滋賀県スキー連盟安全対策部) 古谷正之 ((株) マックアース西日本本社) 古谷賢次 (箱館山スキー場)

●●●第4日 3月17日(火)9:00～12:00 研究発表Ⅱ●●●

発表セッション4 【座長 廣瀬 圭(秋田大学)】

9:00～9:15	レーシング・パフォーマンスの向上を目的とした生理情報と力学情報の同時並列計測—アルペンスキーレーシングを想定して— ○星野直 平野雄大 清水裕太 高坂大貴 今村啓 塩野谷明 (長岡技科大)
9:15～9:30	音響によるスキーの加重中心のリアルタイムフィードバック 大脇遼 ○長谷川晶一 (東京工業大)
9:30～9:45	スキーと雪面間の動摩擦にスキー板の振動が及ぼす影響 ○平野雄大 星野直 清水悠太 高坂大貴 今村啓 監物勇介 塩野谷明 (長岡技術科学大学)

休憩 (9:45～10:00)

発表セッション5 【座長 塩野谷明（長岡技術科学大学）】

10:00～10:15	ウェアラブルセンサシステムを用いたスノーボード・ターンの動力的解析に関する研究 ○近藤亜希子 千葉遥 齋藤亜由子 土岐仁（秋田大学） 伏見知何子（Area51s）
10:15～10:30	小型力センサを用いたスキー用雪面反力システムの開発に関する研究 ○齋藤亜由子 西川太朗 近藤亜希子 廣瀬圭 土岐仁（秋田大学） 吉川昌則（青森大学）
10:30～10:45	実滑走情報を用いたスキー・ターンのメカニズム解析に関する研究 ○廣瀬圭 近藤亜希子 土岐仁（秋田大学）

休憩(10:45～11:00)

発表セッション6 【座長 新井 博（びわこ成蹊スポーツ大学）】

11:00～11:15	Zdarsky のスキー技術の実滑走実験による検証 ○池田弘一（レルヒの会） 多田憲孝（大阪国際大学短期大学部）
11:15～11:30	CG アニメーションによる Zdarsky のスキー技術の再現（第2報）—実滑走データを用いたアニメーション— ○多田憲孝（大阪国際大学短期大学部） 池田弘一（レルヒの会）
11:30～11:45	ニセコにおけるスキー指導現場からの報告—増加する外国人受講者の現状と課題— ○今野順哉（全日本スキー連盟公認ニセコアンヌプリスキースクール）
11:45～12:00	マスターズスキー参加者の特徴について（第3報）—活動状況と参加動機（インタビュー調査から）— ○山根真紀（至学館大学短期大学部） 徳山性友（至学館大学） 武田文（筑波大学人間総合科学研究科）